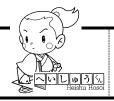
とうかいコミュニティ通信

In 富木島ふれあい

No.003



発行者: 東海市総務部市民協働課

子どもに関する取組や、コミュニティの運営効率化に向けて検討中!

●第4~6回懇談会は、富木島の子どもに関する新たな取組やその運営方法、コミュニティの運営体制(組織)のあり方について、主にコミュニティ関係者で構成された懇談会メンバーが主体となり検討しました。

回数	第4回	第5回	第6回
日時	令和6年10月14日(月·祝) 午後6時~午後8時	令和6年11月2日(土) 午後3時~午後5時	令和7年1月18日(土) 午後5時~午後7時
場所	富田公民館	富田公民館	富田公民館

富木島のすべての子どもが参加でき、楽しめる活動にしたい

●富木島地域では、子ども会の休会や休会を検討するケースが増えていることから、子 ども会を休会した地域においても、子どもが地域の活動 (イベントやボランティア) に 参加できる機会をつくるため検討しています。

~出されたアイデア案~		
組織名	(仮称)モデル地区検討会	
運営メンバー	モデル地区検討会と子ども会 OB	
活動のお手伝い	オールボランティア(募集)	
子ども会との	負担軽減のため現役の子ども会の役	
関係	員には、活動の手伝いを依頼しない	
広報 • PR	掲示板を設置(公民館、健康交流の	
	家、児童館)	
準備・検討期間	3年間	



●新たな運営体制を考えるにあたり大切にしたいこととして、「やりたい人」が、「やれる時」に、「得意なことを活かして」参加する等のアイデアが出されました。

コミュニティの組織・運営体制において役員の負担軽減や効率化を図る!

- ●富木島コミュニティでは、意思決定の過程において「常任委員会」と「運営委員会」に 諮る仕組みになっており、その構成メンバーの多くが重複している状況があります。
- ●それぞれの組織の役割等を整理し、見直すことで会議回数が減り、**役員の負担を軽減することができる**とともに、より効率的な運営につなげることができるのではというアイデアが出されました。

次年度も引き続き、(仮称)モデル地区検討会のメンバーを中心に「子どもに関する取組」や、「コミュニティの運営効率化」について検討していきます。

本取組に関するご質問等は下記までお問い合わせ下さい

連 絡 先: 東海市市民協働課 電話: 052-613-7526、7527 Email